

平成 30 年度旭川市病院事業会計予算の概要

平成 30 年度予算では、前年度に比べ、入院収益では 193,778 千円の減、また、外来収益では 143,825 千円の減、その他医業収益で 39,606 千円の減、合計で 377,209 千円医業収益の減と見込み、引き続き厳しい経営状況が予想されます。

経営改善の取り組みとして、夜間急病センターの設置や地域包括ケア病棟稼働率向上、精神科認定看護師配置に伴うリエゾン加算及び急性期医師加算取得等を実施することで経営改善に努めて参ります。

平成 30 年度予算の内容

【1】 予定患者数

区分		平成 30 年度 予算 a	平成 29 年度 予算 b	増 減 a - b	
入 院	延患者数	122,275 人	123,370 人	-1,095 人	診療日数 (H30) 365 日
	1 日平均	335 人	338 人	-3 人	" (H29) 365 日
外 来	延患者数	239,112 人	243,024 人	-3,912 人	診療日数 (H30) 243 日
	1 日平均	984 人	996 人	-12 人	" (H29) 244 日

【2】 収益的収支（税込）

（単位：千円）

項目	平成 30 年度 予算 a	平成 29 年度 当初予算 b	増 減 a - b	伸率 (%)	備 考
病院事業収益	11,860,162	12,066,824	-206,662	-1.7	
医業収益	9,973,195	10,350,404	-377,209	-3.6	
入院収益	6,703,622	6,897,400	-193,778	-2.8	本院のほか、附属
外来収益	3,038,554	3,182,379	-143,825	-4.5	診療所を含む
その他	231,019	270,625	-39,606	-14.6	
医業外収益	669,889	688,311	-18,422	-2.7	長期前受金戻入ほか
一般会計負担金	699,291	583,741	115,550	19.8	一般会計繰入金
特別利益	517,787	444,368	73,419	16.5	長期前受金過年度収益化不足額
病院事業費用	11,548,742	11,766,195	-217,453	-1.8	
医業費用	11,212,556	11,401,432	-188,876	-1.7	診療所費用を含む
医業外費用	332,185	360,762	-28,577	-7.9	
特別損失	1	1	0	0.0	
予備費	4,000	4,000	0	0.0	
収支差引	311,420	300,629	10,791	3.6	

【3】資本的収支（税込）

（単位：千円）

項目	平成 30 年度 予算 a	平成 29 年度 当初予算 b	増 減 a - b	伸率 (%)	備 考
資本的収入	944,602	1,096,849	-152,247	-13.9	
企業債	101,000	284,000	-183,000	-64.4	
補助金	15,595	0	15,595	-	
負担金	828,007	812,849	15,158	1.9	一般会計負担金
資本的支出	1,546,148	1,706,189	-160,041	-9.4	
建設改良費	233,053	449,163	-216,110	-48.1	
企業債償還金	1,312,095	1,256,026	56,069	4.5	
予備費	1,000	1,000	0	0.0	

※平成 30 年度建設改良費の内容

器械備品 医療器械等の整備

・透析通信システム ほか

【4】一般会計繰入金

平成 30 年度収益的収入の繰入金は、収益的収入全体 11,860,162 千円の約 7.3%になります。資本的収入の繰入金は、病院改築や医療機械購入の際に借り入れた企業債の償還財源等に充てるものです。

（単位：千円）

収入 項目	平成 30 年度 予算 a	平成 29 年度 当初予算 b	増 減 a - b	伸率 (%)	備 考
収益的 収入	864,507 ※(7.3%)	748,739 ※(6.2%)	115,768	15.5	救急・高度医療に要する経費等 基礎年金拠出金公的負担の経費等
資本的 収入	828,007	812,849	15,158	1.9	建設改良に要する経費 企業債償還資金
合 計	1,692,514	1,561,588	130,926	8.4	

※収益的収入全体に占める割合(%)